

- 2面 男女共同参画週間、めぐろ歴史資料館夏休みワークショップ、申請社会教育学級、老人クラブほか
- 3面 中小企業向けの福利厚生、情報ボックス
- 4面 情報ボックス、人材募集ほか



人口と世帯	
住民記録者数	278,768人 (うち外国人数 8,864人)
男	131,890人
女	146,878人
世帯数	156,483世帯
30.6.1現在の住民記録による	

高齢者も介護者もサポートするサービスで 安心な暮らしを支えます

目黒区高齢福祉課在宅事業係 (☎5722-9839、☎5722-9474)

住み慣れた地域で安心して暮らせるように、介護保険制度のサービスに加え、高齢者はもちろん介護するかたをサポートするサービスもあります。また、新たなサービスとして高齢者見守り・安心ステッカーの配布を始めます。

サービスの利用や生活の不安・心配事などは、各包括支援センターまたは高齢福祉課(右表)へご相談・お問い合わせください。

問い合わせ	所在地	電話
北部包括支援センター	大橋1-5-1 クロスエアタワー9階	☎5428-6891
東部包括支援センター	総合庁舎本館1階	☎5724-8030
中央包括支援センター	中央町2-9-13 食販ビル内	☎5724-8066
南部包括支援センター	碑文谷1-18-14 碑小学校内南西側	☎5724-8033
西部包括支援センター	柿の木坂1-28-10	☎5701-7244
高齢福祉課	総合庁舎本館2階	☎5722-9839

高齢者見守り・ 安心ステッカー

認知症などの高齢者が外出先で住所や名前が言えない状態でも、服や靴に付けたステッカーの情報を手掛かりに早期帰宅につなげます。ステッカーは、各包括支援センターまたは高齢福祉課で配布します。

対象 おおむね65歳以上のかた

配布枚数 1人当たり衣服用は2枚、靴用は4枚まで



自宅に帰ることができなくなった
高齢者の早期帰宅につなげます



氏名や緊急連絡先などが記入できます

認知症はいかい高齢者等位置情報確認サービス

認知症によるはいかいがあった際に、GPS(ジーピーエス)小型専用端末機器により位置を探索し、介護者に連絡します。機器を貸し出し、費用の一部を助成します。

対象 40歳以上の認知症によるはいかいのある区内在住者を介護する親族(東京23区・川崎市・横浜市在住)で、位置を確認後、保護に行けるかた

費用 加入料756円、利用料月額237円(介護世帯が生活保護受給・住民税非課税の場合は利用料無料)

ひとり暮らし等高齢者登録

下記の助成・サービスを受けるには、ひとり暮らし等高齢者登録が必要です。

対象 65歳以上で次のいずれかに該当するかた

- ①一人暮らし、または世帯全員が65歳以上
- ②65歳未満の同居の家族が、中学生以下または常時介護が必要なかたのみ
- ③同居する家族が就労などにより、一定の時間帯に一人または65歳以上のかただけになる

高齢者病院内介助助成

介助が必要な高齢者が通院する際、医療機関での待ち時間におけるヘルパー利用費用の一部を助成します。

対象 次のすべてに該当するかた

- ①家族が就労、就学などの理由により付き添うことができない
- ②介護保険の要介護または要支援の認定を受け、ケアプランに病院内での介助が計画されている
- ③心身の疾患により、医療機関受診時の待機や移動に介助・見守りが必要である

助成限度額 30分1,000円(月額4,000円)

※ほかの同等のサービスを受けられるときは対象外

高齢者配食サービス

高齢者向けの食事を自宅に届け、手渡しすることで安否を確認します。

対象 次のいずれかに該当するかた

- ①要介護1~5、要支援1・2と認定され、買い物・調理が困難
- ②75歳以上の単身者で介護認定がなく、近隣に親族が居住していない

費用 1食当たり301~828円
(食事の種類による)

※区による電話訪問、栄養改善配食サービス、非常通報システム(②のかたのみ)との併用不可

